

2024年3月7日

報道関係各位

株式会社 OKB総研

既婚女性の推し活に関するアンケート調査結果

OKBグループのシンクタンク株式会社 OKB総研(大垣市郭町2-25 社長 青木義実)は、
標題のアンケートの結果をとりまとめましたのでご紹介します。

《要約》

1. 現在『推し』がいる既婚女性は25.9%
2. 現在『推し活』をしている既婚女性は20.4%
3. 推し活の費用は「5千円未満」
4. 推し活の内容は「ライブや舞台、イベントに行く」
5. 推し活を一緒に楽しむ相手は「友人」 次いで「自身の子ども」
6. 推し活をしたことがない既婚女性で、推し活に興味があるのは14.2%
7. 推し活のメリットは「仕事や日常生活のモチベーションになる」

【調査概要】

1. 調査期間：2023年11月13日～11月17日
2. 調査方法：OKB大垣共立銀行本支店（東京・大阪を除く）に来訪した既婚女性^(注)819名
にアンケート用紙を配布・回収（無記名方式）
3. 有効回答者数：791名（有効回答率 96.6%）
4. 回答者属性：

年代	20歳代	6.5%
	30歳代	24.0%
	40歳代	23.0%
	50歳代	28.7%
	60歳以上	17.9%
住所	岐阜県	53.7%
	愛知県	41.9%
	三重県	2.2%
	滋賀県	2.0%
	その他	0.3%
就業 形態	専業主婦	8.2%
	正社員・公務員・自営業	41.5%
	パートタイマー	46.1%
	その他	4.2%

5. 集計結果表記：数値は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合がある。

(注) 子どもの有無や就業形態は問わない。

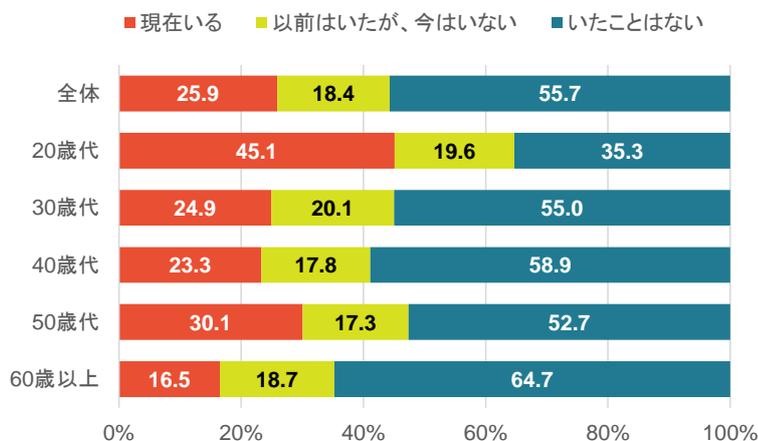
※調査結果詳細については次頁以降をご参照下さい。

資料配布場所：名古屋証券取引所・金融記者クラブ、大垣市政経済記者クラブ
【本件に関する問合せ先：OKB総研 調査部 梅木 TEL 0584-74-2615 FAX 0584-74-2688】

1. 推しについて

(1) 推しの有無

図表 1 推しの有無(年代別)

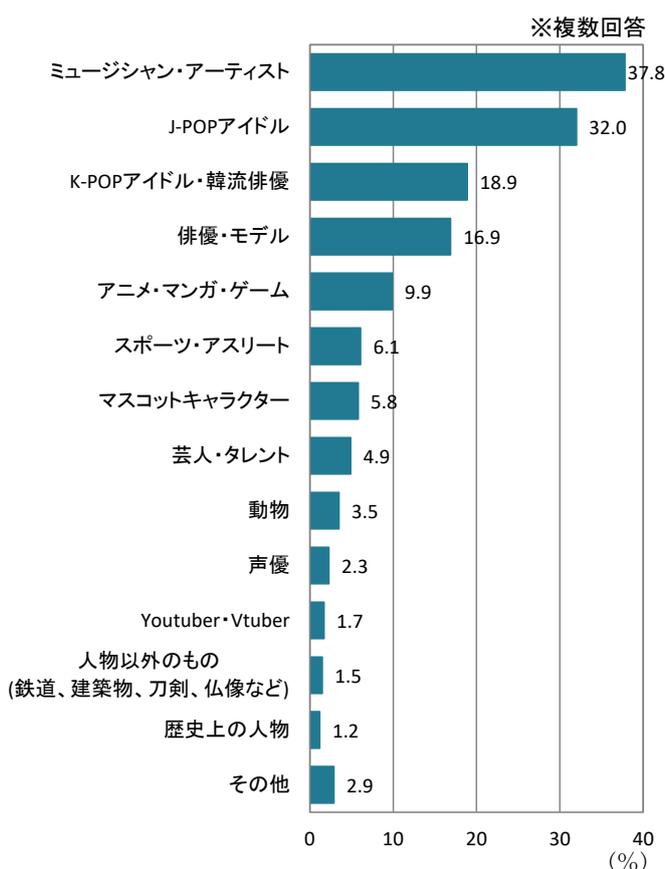


「あなたには、『推し』がいますか」と尋ねたところ、「現在いる」が25.9%、「以前はいたが、今はいない」が18.4%、「いたことはない」が55.7%となった。

年代別に見ると、「現在いる」が最も高いのは20歳代で45.1%だった。また、「いたことはない」が最も高いのは60歳以上で64.7%だった(図表1)。

(2) 推しのジャンル

図表 2 推しのジャンル



推しが「現在いる」「以前はいたが、今はいない」と回答した人に、「あなたの推しのジャンルはどれですか」と尋ねたところ、「ミュージシャン・アーティスト」が37.8%で最も高く、次いで「J-POP アイドル」が32.0%、「K-POP アイドル・韓流俳優」が18.9%となった(図表2)。

年代別に見ると、30歳代は「J-POP アイドル」、それ以外の年代は「ミュージシャン・アーティスト」が最も高くなった。また、「J-POP アイドル」は30歳代、「K-POP アイドル・韓流俳優」は40歳代、「アニメ・マンガ・ゲーム」は20歳代で比較的高くなっている(図表3)。

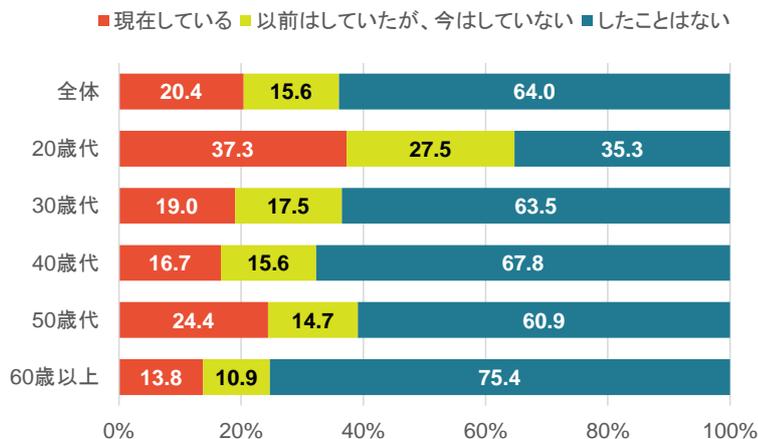
図表 3 推しのジャンル(年代別)

年代	※複数回答 (%)													
	ミュージシャン・アーティスト	J-POP アイドル	K-POP アイドル・韓流俳優	俳優・モデル	アニメ・マンガ・ゲーム	スポーツ・アスリート	マスコットキャラクター	芸人・タレント	動物	声優	Youtuber・Vtuber	人物以外のもの	歴史上の人物	その他
全体	37.8	32.0	18.9	16.9	9.9	6.1	5.8	4.9	3.5	2.3	1.7	1.5	1.2	2.9
20歳代	42.4	36.4	24.2	15.2	21.2	6.1	9.1	3.0	9.1	3.0	9.1	3.0	3.0	3.0
30歳代	34.1	43.9	9.8	13.4	11.0	1.2	6.1	2.4	2.4	3.7	1.2	1.2	1.2	1.2
40歳代	34.2	24.7	30.1	15.1	11.0	6.8	5.5	5.5	0.0	5.5	0.0	1.4	0.0	2.7
50歳代	37.7	33.0	17.0	17.9	6.6	7.5	4.7	7.5	2.8	0.0	1.9	1.9	0.9	2.8
60歳以上	44.9	16.3	18.4	22.4	4.1	8.2	6.1	4.1	8.2	0.0	0.0	0.0	2.0	6.1

2. 推し活について

(1) 推し活の経験

図表 4 推し活の経験(年代別)

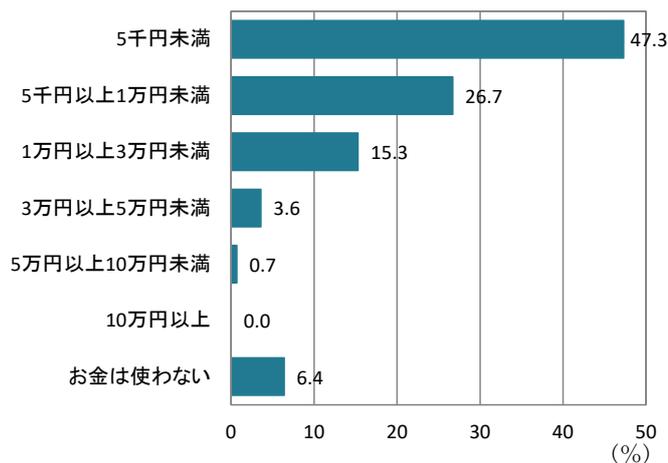


「あなたは、『推し活』をしていますか」と尋ねたところ、「現在している」が20.4%、「以前はしていたが、今はしていない」が15.6%、「したことはない」が64.0%となった。

年代別に見ると、「現在している」が最も高いのは20歳代で37.3%だった。また、「以前はしていたが、今はしていない」が最も高いのは20歳代で27.5%、「したことはない」が最も高いのは60歳以上で75.4%だった(図表4)。

(2) 推し活の費用

図表 5 推し活の費用



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「推し活にかかる費用は月平均でどれくらいですか」と尋ねたところ、「5千円未満」が47.3%で最も高く、次いで「5千円以上1万円未満」が26.7%、「1万円以上3万円未満」が15.3%となった(図表5)。

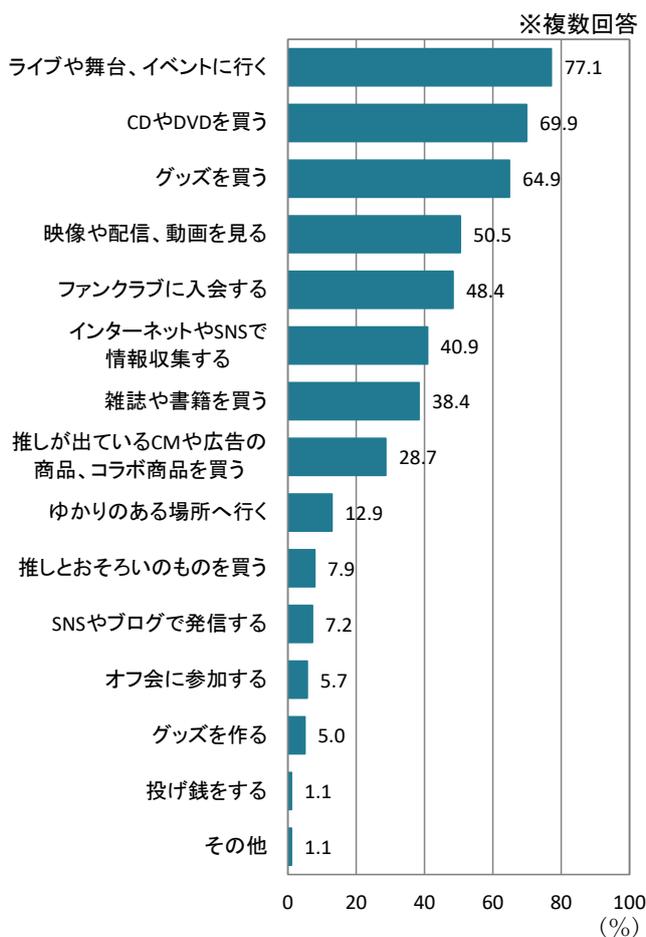
年代別に見ると、全ての年代で「5千円未満」が最も高くなった。「1万円以上」との回答は、20歳代が36.4%と、他の年代に比べて高くなっている(図表6)。

図表 6 推し活の費用(年代別)

	(%)						
	5千円未満	5千円以上1万円未満	1万円以上3万円未満	3万円以上5万円未満	5万円以上10万円未満	10万円以上	お金は使わない
全体	47.3	26.7	15.3	3.6	0.7	0.0	6.4
20歳代	42.4	15.2	30.3	6.1	0.0	0.0	6.1
30歳代	39.1	29.0	18.8	4.3	0.0	0.0	8.7
40歳代	48.3	29.3	13.8	1.7	0.0	0.0	6.9
50歳代	55.2	26.4	11.5	1.1	1.1	0.0	4.6
60歳以上	48.5	30.3	6.1	6.1	3.0	0.0	6.1

(3) 具体的な推し活

図表 7 具体的な推し活



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「あなたがしたことのある推し活はどれですか」と尋ねたところ、「ライブや舞台、イベントに行く」が77.1%で最も高く、次いで「CDやDVDを買う」が69.9%、「グッズを買う」が64.9%となった(図表7)。

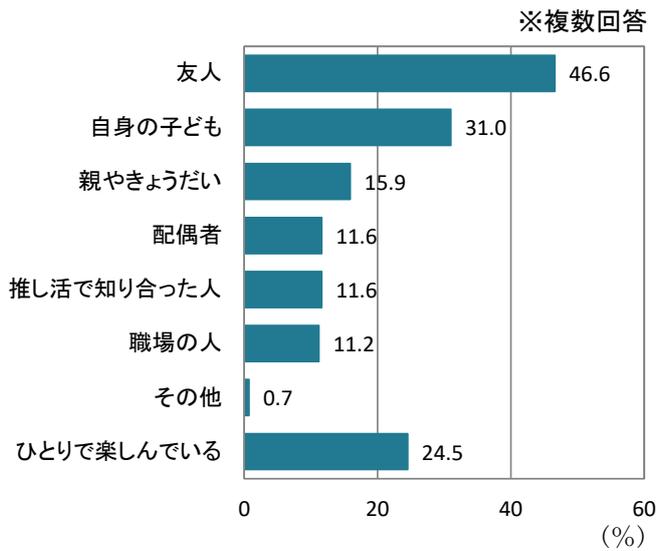
年代別に見ると、30歳代は「CDやDVDを買う」と「グッズを買う」、それ以外の年代は「ライブや舞台、イベントに行く」が最も高くなった。また、「推しが出ているCMや広告の商品、コラボ商品を買う」は20歳代や30歳代で比較的高くなっている(図表8)。

図表 8 具体的な推し活(年代別)

	ライブや舞台、イベントに行く	CDやDVDを買う	グッズを買う	映像や配信、動画を見る	ファンクラブに入会する	インターネットやSNSで情報収集する	雑誌や書籍を買う	推しが出ているCMや広告の商品、コラボ商品を買う	ゆかりのある場所へ行く	推しとおそろいのものを買う	SNSやブログで発信する	オフ会に参加する	グッズを作る	投げ銭をする	その他
全体	77.1	69.9	64.9	50.5	48.4	40.9	38.4	28.7	12.9	7.9	7.2	5.7	5.0	1.1	1.1
20歳代	87.9	78.8	84.8	60.6	57.6	54.5	54.5	48.5	21.2	12.1	15.2	9.1	3.0	0.0	0.0
30歳代	72.1	75.0	75.0	51.5	54.4	52.9	39.7	41.2	11.8	13.2	11.8	4.4	10.3	0.0	0.0
40歳代	70.2	64.9	59.6	57.9	45.6	45.6	35.1	24.6	8.8	8.8	8.8	5.3	3.5	3.5	3.5
50歳代	80.2	67.4	58.1	50.0	44.2	34.9	36.0	22.1	16.3	3.5	2.3	7.0	4.7	1.2	0.0
60歳以上	79.4	64.7	50.0	26.5	41.2	8.8	29.4	5.9	5.9	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	2.9

(4) 推し活を一緒に楽しむ相手

図表 9 推し活を一緒に楽しむ相手



推し活を「現在している」「以前はしていたが、今はしていない」と回答した人に、「あなたは推し活をどなたかと楽しんでいますか」と尋ねたところ、「友人」が 46.6%で最も高く、次いで「自身の子ども」が 31.0%となった。「ひとりで楽しんでいる」は 24.5%となった（図表 9）。

年代別に見ると、20 歳代と 30 歳代、60 歳以上は「友人」、40 歳代と 50 歳代は「自身の子ども」が最も高くなった。また、「自身の子ども」は 40 歳代、「親やきょうだい」は 20 歳代や 30 歳代で比較的高くなっている（図表 10）。

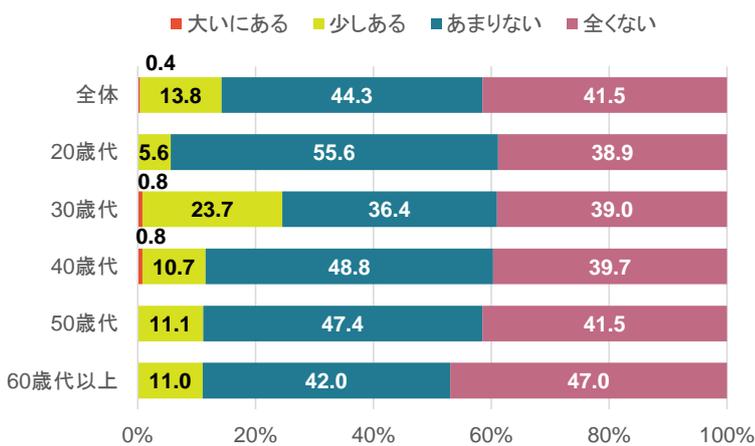
図表 10 推し活を一緒に楽しむ相手(年代別)

※複数回答 (%)

	友人	自身の子ども	親やきょうだい	配偶者	推し活で知り合った人	職場の人	その他	ひとりで楽しんでいる
全体	46.6	31.0	15.9	11.6	11.6	11.2	0.7	24.5
20歳代	63.6	0.0	36.4	18.2	18.2	18.2	0.0	21.2
30歳代	55.2	17.9	26.9	9.0	7.5	13.4	0.0	29.9
40歳代	36.2	48.3	5.2	15.5	8.6	8.6	0.0	20.7
50歳代	38.8	41.2	9.4	7.1	14.1	11.8	2.4	20.0
60歳以上	48.5	30.3	6.1	15.2	9.1	0.0	0.0	33.3

(5) 推し活への興味

図表 11 推し活への興味

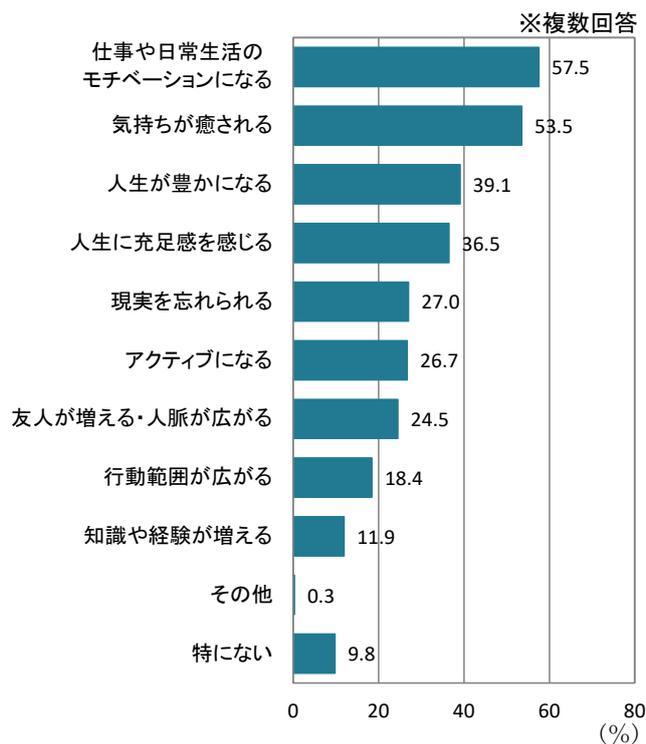


推し活を「したことはない」と回答した人に、「あなたは推し活に興味がありますか」と尋ねたところ、「大いにある」は 0.4%、「少しある」は 13.8%、「あまりない」は 44.3%、「全くない」は 41.5%となった。「大いにある」と「少しある」を合わせた割合は 14.2%となった。

年代別に見ると、「大いにある」と「少しある」を合わせた割合は、30 歳代が 24.5%で最も高くなっている（図表 11）。

(6) 推し活のメリット

図表 12 推し活のメリット



「推し活のメリットは何だと思いますか」と尋ねたところ、「仕事や日常生活のモチベーションになる」が 57.5%で最も高く、次いで「気持ちが癒される」が 53.5%、「人生が豊かになる」が 39.1%となった（図表 12）。

年代別に見ると、50 歳代は「気持ちが癒される」、それ以外の年代は「仕事や日常生活のモチベーションになる」が最も高くなった。また、「人生が豊かになる」は 20 歳代や 30 歳代で比較的高くなっている。

推し活の経験別に見ると、「友人が増える・人脈が広がる」、「特にない」を除く項目で、「現在している」が「したことはない」を 10 ポイント超上回っている（図表 13）。

図表 13 推し活のメリット(年代・推し活経験別)

	仕事や日常生活のモチベーションになる	気持ちが癒される	人生が豊かになる	人生に充足感を感じる	現実を忘れられる	アクティブになる	友人が増える・人脈が広がる	行動範囲が広がる	知識や経験が増える	その他	特にない	
全体	57.5	53.5	39.1	36.5	27.0	26.7	24.5	18.4	11.9	0.3	9.8	
年代別	20歳代	72.3	57.4	61.7	44.7	36.2	31.9	38.3	27.7	25.5	0.0	2.1
	30歳代	60.2	55.6	49.1	43.9	32.7	31.0	22.2	14.6	15.2	0.0	5.3
	40歳代	59.4	51.2	39.4	37.1	28.2	28.2	27.1	15.9	10.6	0.0	9.4
	50歳代	55.8	58.3	34.0	35.0	24.3	26.7	23.3	20.9	8.3	0.5	9.7
	60歳以上	48.0	44.9	25.2	24.4	18.1	16.5	20.5	18.9	9.4	0.8	19.7
経験別	現在している	75.3	74.7	51.9	50.0	35.1	35.7	20.1	29.9	23.4	0.0	0.6
	以前していた	59.1	57.3	43.6	36.4	30.9	30.0	20.0	19.1	10.0	0.0	0.9
	したことはない	51.2	45.5	33.9	31.9	23.4	22.5	26.9	14.4	8.5	0.4	15.1

3. 推しや推し活についての意見

「推しや推し活について、あなたの思いや意見があればご記入ください（自由回答）」と尋ねたところ、（図表 14）のような回答が寄せられた。

推し活を現在している人や以前していた人は、「楽しい」「癒される」といったポジティブな意見が多く聞かれた。一方、「物価高で推し活が制限されている」といった声もあった。

推し活をしたことがない人は、「良いと思う」「楽しそう」「羨ましい」などの肯定的な意見が多く見られた一方、「節度を守ってやるべき」「お金や時間の余裕がないとできない」といった声もあった。

図表 14 推しや推し活についての意見(推し活経験別・一部抜粋)

推し活を現在している・以前していた

- * 気持ちが癒されたり、現実逃避できるので、推しがいた方が人生楽しくなります。
- * 日常生活におけるメリハリや仕事のモチベーション作りにおいて、絶対大事！
- * (推し活は) ON、OFFを切りかえられるもの。はげまされるもの。様々な人の考え方を知ることができるもの。
- * 推し活という言葉がない時代からやっていることなので、推し活は、生活の一部となっています。
- * 年代を気にせず楽しめ、気持ちが若返る気がします。
- * 独身時代のキラキラした高揚感は、主婦として毎日生活していくなかで失われていきました。推しは、その感覚をよみがえらせてくれます。
- * とじ込もりになりがちな生活に明るさ、楽しさを見い出して、行動できるのは、健康面・精神面でもプラスに繋がると思います。経済循環にも一役買っていると思います。
- * お金に無理なく、家族の理解があれば楽しんでやれば良いと思う。
- * 学生の時にアイドルの推し活をしていました。その時は友達と話をしたりしてとても楽しかったです。今は子供が小さいから出来ないけど、将来娘と推し活ができれば楽しいだろうなと思っています。
- * 推し活貯金にまわすお金が、物価高の影響で減ってしまい、寂しいです。
- * 以前はコンサートに行きまくっていましたが、チケット代も高くなって、交通費もかかるので、地元だけの参加にしています。

推し活をしたことがない

- * 特定の物や人に依存するのはあまりよろしくないが、応援するのはとても良いと思います。それほど一生懸命になれるのは、ある意味うらやましくもあります。悪い事ではないと思う。
- * 「推し」「推し活」など熱中できるものができるといいなと日頃思います。「推し」「推し活」で人生が豊かになってみえる方々は、素敵だなと思います。「推し」のお話をお聞きすることは大好きです。
- * 推し活は経済を回すのに効果があると思います。物価高の現代なので「できる人が余裕資金内で」やれば良い事です。
- * 自分のモチベーションや生活にうるおいが出るのなら、とても良いと思う。周囲に迷惑がかからない様、適度な距離感を保って、活動してもらえると良いかと思う。
- * 自分の個性の一部であり、他人に自分を伝えるのに最も分かりやすく伝えられる手段の1つのように感じます。昔はネガティブイメージだったが、今はポジティブにとらえます。
- * 自分は全く興味がないが、子供がかなり熱心に推し活をしています。心配な面もありますが同じ事を好きな仲間とのつながりが、それこそ年齢や地域に関係なく築けているようで、楽しく話をしてくれる姿を見ると、これもありかなあ…とってます。心の寄り所になっているようなので、しばらくは見守ってあげたいと思っています。
- * 今は自分の時間がないが、時間にゆとりができれば推し活も楽しいのではないかと思う。今まで家族のために使っていたお金や時間を、子どもが1人立ちしたら自分のために使っていきたい。
- * 今のところテレビでスポーツや役者を応援するが気持ちだけが多い。とくにそれ以上は行動していない。
- * 夫が推しに大量投資しているので、私はやらない。
- * 日常の生活で時間はもういっぱいなので、時間があれば推し活より睡眠に充てたい。
- * 現在は物価も上昇し、子供の教育費にも出費がかさみます。“推し”どころではありません。

以上